

一般社団法人 日本石綿対策技術協会

Asbestos Contractors Association Japan
(ACA Japan)

について

令和5年10月19日



一般社団法人日本石綿対策技術協会
Asbestos Contractors Association Japan



ACA Japanの概要

協会名： 一般社団法人日本石綿対策技術協会

英語名： Asbestos Contractors Association Japan (ACA Japan)

代表者： 理事長 姫野賢一郎

設立日： 令和5年6月30日

URL： <https://www.aca-japan.or.jp/>

住所： 東京都千代田区神田神保町二丁目2番地31
ヒューリック神保町ビル4階

電話番号： 03-6630-6623

E-メール： contact@aca-japan.or.jp

ACA Japan設立の目的

本協会は「新たな石綿による被害の発生を防止
をするため、適正な石綿対策工事に関する知識及
び技術を有する施工管理技術者及び優秀な技能を
有する作業者を育成し、これらの者が活躍できる
場を創出すること」を目的とする。



ACA Japan設立の背景

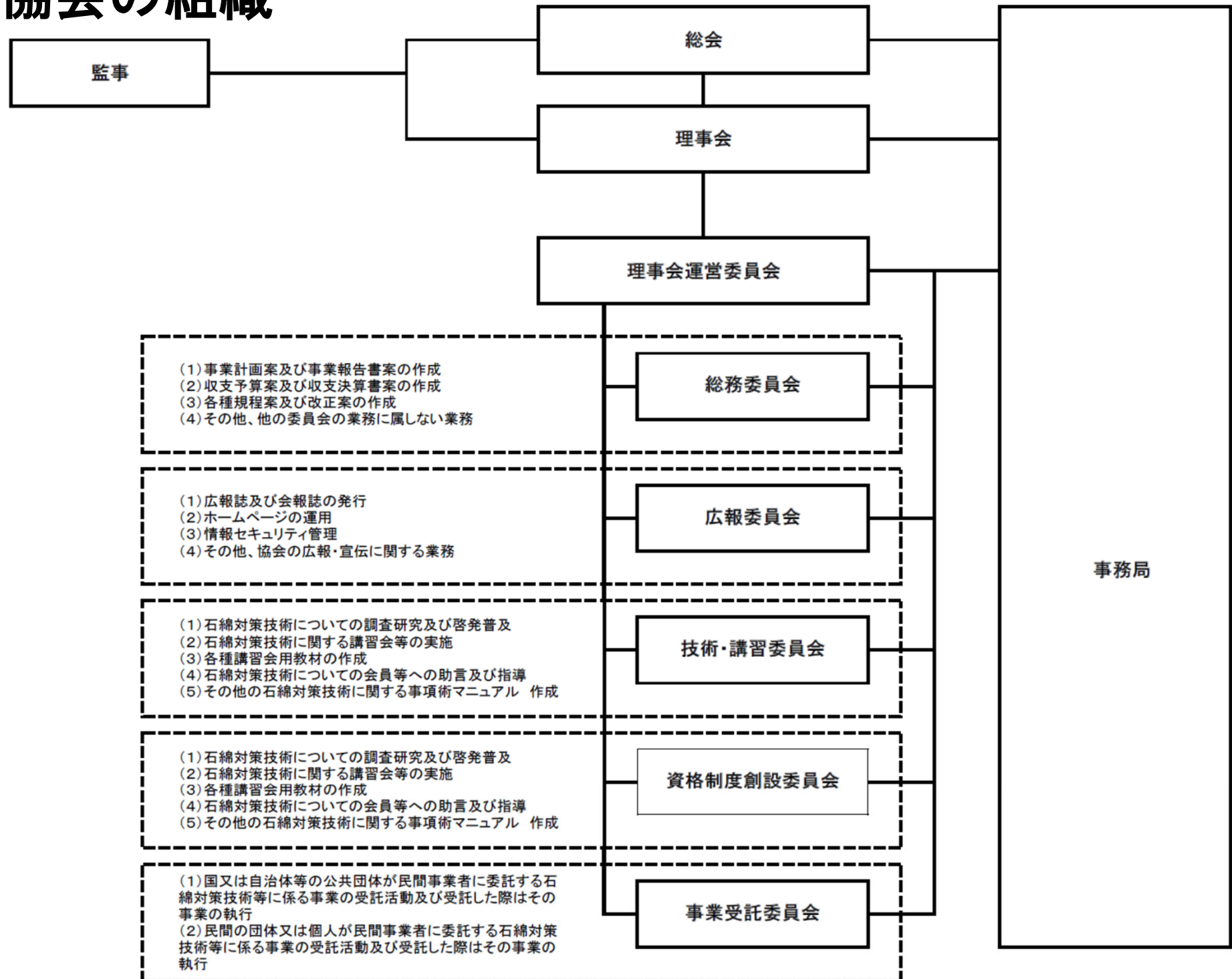
ACA Japanの石綿対策工事の管理技術者、対策技能者等の育成や研修の原型は、ASAの除去管理委員会の対策技術の検討と受託小委員会の対策管理・監視業務の現場実践で育まれました。

2022年3月のASAの理事会で「適正な石綿対策工事の管理技術者と、有能な対策技能を持つ作業者を育成すること」を目的とした新たな協会を作る承認を得て、ACA Japanの設立準備をスタートしました。

ACA Japanの事業内容

- (1) 石綿対策工事等に係る調査研究、技術開発及び啓発普及等に関する事業
- (2) 石綿対策工事等に係る講習会等に関する事業
- (3) 石綿対策工事等に係る資格認定等に関する事業
- (4) 石綿対策工事に係る優良企業認定に関する事業
- (5) 企業等に対する石綿対策工事に係る指導助言に関する事業
- (6) 正会員に対する石綿対策工事に係る情報伝達及び情報交換等に関する事業
- (7) 国、地方自治体及び国内外の関連学協会等との情報交換等に関する事業
- (8) 災害発生時の石綿対策工事等に係る国及び自治体等への支援・協力に関する事業
- (9) 石綿対策工事等に係る書籍等の出版に関する事業
- (10) その他本協会の目的を達するために必要な事業

協会の組織



簡易版ホームページを開設・公開中
正式ホームページは準備中



一般社団法人
日本石綿対策技術協会

Asbestos Contractors Association Japan
略称 ACA-Japan

WEBサイト

公式HP準備中！

協会の事業内容

本協会は、新たな石綿被害者の発生防止を目指すため、適正な石綿対策工事に関する知識及び技術を有する技術者及び優秀な技能者を育成し、活躍の場を創ることを目的に以下の事業を行います。



- (1) 石綿対策工事等に係る調査研究、技術開発及び啓発普及等に関する事業
- (2) 石綿対策工事等に係る講習会等に関する事業
- (3) 石綿対策工事等に係る資格認定等に関する事業
- (4) 石綿対策工事に係る優良企業認定に関する事業
- (5) 企業等に対する石綿対策工事に係る指導助言に関する事業
- (6) 正会員に対する石綿対策工事に係る情報伝達及び情報交換等に関する事業
- (7) 国、地方自治体及び国内外の関連学協会等との情報交換等に関する事業
- (8) 災害発生時の石綿対策工事等に係る国及び自治体等への支援・協力に関する事業
- (9) 石綿対策工事等に係る書籍等の出版に関する事業
- (10) その他本協会の目的を達するために必要な事業

協会名	一般社団法人日本石綿対策技術協会 (Asbestos Contractors Association Japan : 略称ACA-Japan)
代表者	代表理事 姫野賢一郎
住所	東京都千代田区神田神保町二丁目2番地31 ヒューリック神保町ビル4階

実務者向け講習会



9月開催の講習会内容（122名参加）

- 演題 1 「絶対はずせない石綿工事の着眼点、石綿対策工事の基礎知識－1」
- 演題 2 「これがポイント！施工計画作成における飛散防止徹底マニュアルの活用」
- 演題 3 「他のレベル3建材と違うぞ！石綿含有けい酸カルシウム板第1種の施工計画」
- 参加型パネルディスカッション 「ACA Japanの講習会の意義及び今後の具体的なテーマ」

石綿除去現場での実地研修

2023年5月名古屋実地研修
91名参加



施工管理に必要な知識リスト



- ・事例等はイニシャル等を使用し、
(新聞記事、ネット等は出典元を明らかに)
- ・個人のデータ等は皆さんで議論
- ・「無断使用・複製等の禁止」

区分	目次
I 石綿工事の基礎知識	1・空気について
	①空気の重さ
	②空気の流れ
	2・換気について
	①換気の種類
	②煙突効果(ドラフト)
	③送風機とダクト
	④ダクトの付属品(チャッキ弁、定圧弁)
	④風の流れ
	⑤集じん排気装置
⑥セキュリティ	
⑦セキュリティの目的	
①人・物用途別のセキュリティの提案	
②セキュリティの種類	
③セキュリティの役割	
④物搬出入用セキュリティの構造	
⑦サーキュレーター等	
3・換気回数と集じん排気装置の台数	
①換気回数と換気効率	
②集じん排気装置の台数計算	
4・石綿の湿潤化について	
①飛散防止剤による湿潤	
②飛散防止剤の効果と問題点	
②界面活性剤による湿潤	
③界面活性剤の効果と問題点	
③ミスト発生器	

区分	目次
II 石綿工事について	①禁止者(事業者)
	②下請負人
	③調整者
	4・養生解体前の取り残し検査について
	①取残し検査
	②検査の流れと検査内容
	1・施工指針等
	①吹付け石綿等の除去
	②除去工事
	③封じ込め工事
④洗い込み	
⑤その他の除去方法	
②保温材、耐火被覆等の除去	
③煙突の除去	
④フランジ等の石綿含有パッキン	
③その他の石綿含有建材(レベル3)	
④ケイ酸カルシウム板	
⑤成形板等のパルプ	
⑥アンダーコート	
④高濃度アスベスト粉じ	
⑤レベル1(臭)	
⑥タイバック	
⑤施工方法	
⑦皮ス	
④サ	
⑤ソ	
⑥シ	
⑥シ	
2・防	

区分	目次
III 石綿工事の法規	④建材建材のように積層する場合、どの層に石綿が含まれるが重要である。サンプリング方法と分析方法(JISA1417)
	⑤JISA1418-2での分析で、石綿繊維・粒が確認(4本未満)であった場合、乳鉢で手で粉砕する再検査が不要(オートミールを長時間使用すると繊維が粉砕され、※アスベストの粒が見られた時点で協議する。)
	7・石綿工事管理に使用する機器
	①デジタル粉じん計
	②スモークスター
	③微塵圧計(パソコン共)
	④スモークマシン
	⑤ミスト発生器
	8・保護具について
	①マスク
②マスク保護衣	
③手袋	
④個人サンプラー	
※ファン付きマスクの問題点⇒実証実験	
・アスベスト粉じん150本/cm ³ 以上の除去	
・高濃度石綿粉じん下での除去方法の提案	
9・建築工事と石綿工事	
①防火区画	
②	
③	
④	
⑤	
②パイプシャフトの水平・垂直区画	
③水平区画	
④垂直区画	
③外壁廻りの石綿工事	
④外壁廻りの防火区画	
⑤開口部	
⑥カーテンウォール	
⑦外周部の梁・柱	
⑧複合耐火!	
1・石綿障害予防規則(安衛)	
①88条申請について	
②88条申請	
③88条申請	
②法改正	
③罰則	
2・大気汚染防止法	
①法改正	
②罰則	
3・着工前の	

おわりに

ACA Japanでは正会員（個人会員・団体会員）及び賛助会員を募集中です。
入会申込や協会についてのお問い合わせは下記事務局までご相談ください。

一般社団法人日本石綿対策技術協会事務局

URL : <https://www.aca-japan.or.jp/>

住所 : 東京都千代田区神田神保町二丁目2番地31
ヒューリック神保町ビル4階

電話番号 : 03-6630-6623

E-メール : contact@aca-japan.or.jp